

# 放射性物質の農産物等への影響調査について（第135報）

平成25年4月12日

埼玉県は、国の協力を得て東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物等への影響調査を実施しています。

今回の調査では、野菜、林産物及び原乳について検体を採取し分析を行った結果、全ての検体において基準値を下回りました。

## 1 野菜の調査結果

採取日：平成25年4月8日、9日

結果判明日：平成25年4月11日

分析機関：一般財団法人 材料科学技術振興財団

一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
コマツナ	草加市	<2.31	<2.38	—
	八潮市	<2.24	<2.63	—
	三郷市	<2.30	<2.96	—
	吉川市	<2.79	<3.00	—
ネギ	深谷市	<2.22	<2.81	—
キュウリ	小鹿野町	<2.78	<2.78	—
ナス	羽生市	<2.66	<2.55	—
ワラビ (栽培)	ときがわ町	<8.2	<8.9	—
	東秩父村	<9.1	<9.4	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（2.22～9.4Bq/kg）未満であることを示す。

## 2 林産物の調査結果

採取日：平成25年4月4日、5日、8日、9日、10日

結果判明日：平成25年4月5日、8日、9日、10日、11日

分析機関：一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
原木シイタケ (施設栽培)	美里町	9.01	18.8	28
タケノコ (モウソウチク)	熊谷市	<7.7	<6.0	—
	川口市	<9.2	<8.4	—
	行田市	<6.8	<9.6	—
	深谷市	<8.4	9.56	9.6

品 目	産 地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
タケノコ (モウソウチク)	草加市	<2.7	2.65	2.7
	越谷市	<2.1	4.47	4.5
	和光市	<5.7	<6.5	—
	新座市	<7.5	<6.4	—
	吉川市	4.52	5.90	10
	小川町	<6.4	<6.4	—
	吉見町	<6.7	<6.2	—
	東秩父村	<5.5	<5.5	—
	松伏町	2.23	5.43	7.7
ワラビ (山採り)	鳩山町	<2.7	<2.4	—
基 準 値 ( 一 般 食 品 )				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (2.1~9.6Bq/kg)未満であることを示す。

### 3 原乳の調査結果

採 取 日：平成25年4月11日

結果判明日：平成25年4月11日

分 析 機 関：国立保健医療科学院

品 目	クーラーステーション 市町村数	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
原 乳	川 越 クーラーステーション 11市町 (※1)	<0.260	<0.288	—
	埼玉中央 クーラーステーション 2市町 (※2)	<0.175	<0.200	—
基 準 値 ( 牛 乳 )				50

※1 さいたま市、所沢市、飯能市、東松山市、羽生市、入間市、嵐山町、小川町、鳩山町、ときがわ町、松伏町

※2 深谷市、寄居町

※3 「<〇.〇〇〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値(0.175~0.288Bq/kg)未満であることを示す。

(注) 検査機関では厚生労働省が示した試験法に基づいて検査を実施しておりますが、食品の放射性物質検査の特性上、検出限界値は、検体や検査機器によって異なります。

**【問合せ先】**

**（野菜については）**

農林部 農産物安全課  
有機・安全生産担当 長嶋・中村  
直通 048-830-4057  
内線 4057  
E-mail: a4070-05@pref.saitama.lg.jp

**（林産物については）**

農林部 森づくり課  
森林技術・林業支援担当 阿曾・阿部  
直通 048-830-4325  
内線 4325  
E-mail: a4300@pref.saitama.lg.jp

**（原乳については）**

農林部 畜産安全課  
畜産振興担当 丸山・宮田  
直通 048-830-4194  
内線 4194  
E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp